



10月の活動報告 テーマ:森の仲間

7日 団キャンプ(デイキャンプ)



31回恒例の団キャンプ、今年はいろいろな事情によりデイキャンプとなりました。そこで、例年とは違い、隊ごとに工作と屋台料理を一品作るようになったので、ボーイ隊では、野外工作物の立かまどと、料理はおでんを作りました。

今回は、ボーイ隊指導者全員欠席、しかも小6スカウトのみの参加でしたが、団委員や他の隊指導者の方々のご協力のお陰で、作ることが

できました。ご協力頂いた皆さま、ありがとうございました。

14日 班集会



フクロウ班は、2週間後に予定しているナイトハイクに向けて、スカウト技能の訓練をしました。コンパスの使い方では、公園内の5本の木の方位角と距離を歩測し、地図を作りました。隊長と、赤岩君が作った地図が大きさや形がほぼ同じだったのでびっくりです。追跡サインも覚え、赤岩君が追跡サインを設置し、他のみんなを誘導しました。計測法では、簡易計測器を使って、国旗掲揚柱や街灯や木の高さを調べました。初めての体験で、まだ自信がないようですが、ナイトハイクでは様々な難題が待っています。道の駅岩城からスカウトハウスまでちょうど20kmです。スカウト速度で歩けば2時間半の距離です。果たして結果は？

27~28日 ナイトハイク~BVS 隊への奉仕



隊長からの指令書に従って、道の駅岩城から、スカウトハウスまでの20kmを道具の回収しながら歩きました。途中6か所には、コンパスで進路方向の方位角度を調べたり、簡易計測器を使った計測をしたり、橋の長さを歩測したりといったスカウトスキルを駆使する課題がありましたが、道具も回収し、課題にも挑戦し、無事に帰営することができました。ナイトハイクがオーバーナイトハイクになってしまいましたが、みんなよく頑張りました。翌日は、BVS隊のピバリンピックへの奉仕活動も頑張ってくれました。おかげで、ピバリンピックも大成功でした。

11月の活動予定:手旗信号



①11日(日) 班集会

集合: 10:00

場所: スカウトハウス前

訓練用具: スカウトセット・おにぎり

内容: 手旗信号訓練

解散: 14:00



②25日(日) 隊集会

集合: 10:00

場所: スカウトハウス

訓練用具: スカウトセット

内容: 手旗信号で通信

お楽しみ会準備計画

進歩計画の見直し

解散: 14:00



※11月はテーマを変更して活動を実施します。

出欠連絡: 集会の3日前まで隊長へ Tel090-8921-3295

※ 必ずスカウト本人が連絡すること。

※ フクロウ班は不参加の場合にのみ連絡すること。

※ ツバメ班は、参加の場合にのみ連絡すること。

(ツバメ班は中学1年生男子)

スカウトの豆知識 【スカウトタウンについて】

スカウト運動の創始者 B-P は、スカウトが明確な信仰心を持つことを推奨しています。スカウトタウン (Scout's Own: スカウト自身の) は、スカウト一人一人の信仰心を高揚するために行うもので、「ちかい」と「おきて」の実践を深めることに目的があるスカウト自身が行う礼拝のことです。この言葉には後に略された言葉があります。正式には「Scout's Own Service: スカウト自身のつとめ」です。「自身の」という言葉の中には、「of the Scout: スカウトの」「by the Scout: スカウトによる」「for the Scout: スカウトのための」という意味が含まれます。スカウトタウンは、いつ行ってもよいものであり、隊集会や班集会で積極的に取り入れていきましょう。

保護者の皆様へ

保護者の皆様におかれましては、日頃よりボーイスカウト活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。また、先日のナイトハイクでは、肌寒い中保護者の皆様、団委員の方々にご奉仕いただき心より感謝申し上げます。スカウト活動は、成人の支援によって成り立っております。今後も様々な機会にご支援くださいますようお願い申し上げます。